

第1部 そろそろラズパイがおすすめな理由



第1章 昔苦労した人もビギナも ソフトが苦手な人もご安心あれ

ラズパイをすすめるもう1つの理由… はじめるのが超簡単に！

永原 柊 Shuu Nagahara

ラズパイは超簡単にはじめられる時代… 専用ソフト Raspberry Pi Imager 登場

ラズベリー・パイ (Raspberry Pi, 以下ラズパイ) を動かせるようにするには、microSD カードに OS (Raspberry Pi OS) を書き込んで、それをスロットに挿しこんで電源 ON します(写真1)。ラズパイが出始めた頃は、この起動用の microSD カードを準備するだけで一苦労でしたが、今では専用ソフトウェアで簡単にできるようになりました。

ここでは、具体的な操作方法について紹介します。

起動用 microSD カードを作るソフトウェアは、Raspberry Pi Imager という名前です。まずこのソフトウェアのインストールから始めます。

このソフトウェアはラズベリーパイ財団のウェブ・ページから取得できます。

<https://www.raspberrypi.com/software/>

すると図1のような画面が出ます。この画面を少しスクロールすると、[Download for Windows] といった表示があるので、これをクリックしてインストーラをダウンロードします。

● インストールは超簡単

図2(a)のようなアイコンのファイルがダウンロー

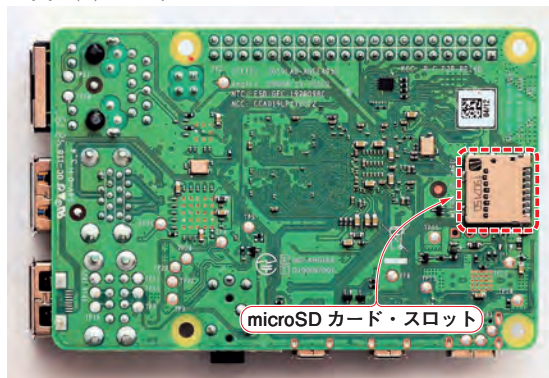


写真1 ラズパイ4をはじめするには裏側にあるスロットに OS を書き込んだ microSD カードを挿しこむ

ドできていると思います(執筆時点では、バージョン 1.7.3でした)。これを起動すると、インストールを開始します。

インストーラが起動すると、図2(b)のような画面になります。設定するところはなく、次に進むとインストールが行われて、図2(c)の画面になります。この画面のチェックボックスにチェックが入った状態で [Finish] ボタンを押すと、インストーラが終了して、インストールしたソフトウェアが起動します。

また、図2(d)のようにメニューの Raspberry Pi のところにも、このソフトウェアが登録されるので、ここから起動することもできます。

● macOS の場合もほぼ同じで OK

macOS の場合は、図1で [Download for macOS] からインストーラをダウンロードします。インストー

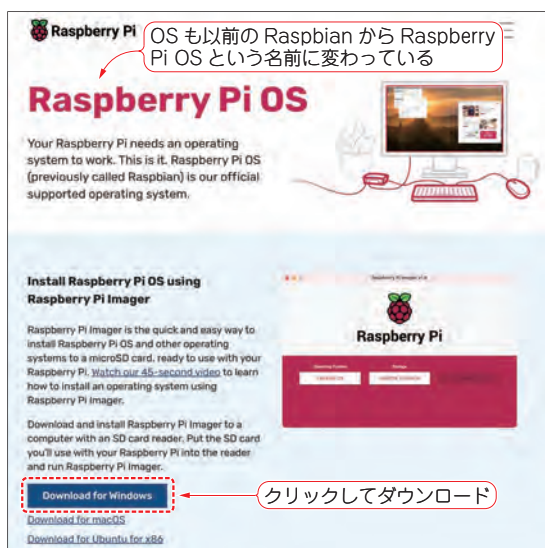


図1 起動用 microSD カード作成の超簡単ソフト Raspberry Pi Imager が入手できる

[Download for Windows] (または [Download for macOS]) をクリックしてインストーラをダウンロードする
<https://www.raspberrypi.com/software/>